

第 66 回 全日本勤労者弓道選手権大会

令和元年 6 月 7 日(金)～9 日(日) 於：出水市総合武道館弓道場

競技方法

第一次予選：1 チーム 12 射にて、7 中以上を予選通過

第二次予選：1 チーム 12 射にて、的中数上位 16 チームを決勝進出

決勝：1 チーム 12 射のトーナメント法で行う

石川県代表チーム結果

中村留精密工業

第一次予選：12 射 7 中 二次予選進出

第二次予選：12 射 8 中 決勝トーナメント進出同中競射の末、決勝進出

決勝トーナメント 1 回戦

中村留工業 5 中 VS タイヘイ（千葉県）10 中

1 回戦敗退

北川ヒューテック

第一次予選：12 射 3 中 予選敗退

今年の会場である鹿児島県出水市は、金沢から約 1,000 km の場所です。それでも特急と新幹線を利用すると約 7 時間で到着です。鹿児島県と聞くととても遠いイメージですが、半日で行けるので、昨今の交通機関の発達素晴らしいものがあります。

今年は北川ヒューテックと中村留精密工業で合同練習会も行い、お互い充実した準備の中で大会に臨みました。全日本勤労者弓道選手権大会は金曜日の夕方に開会式があり、土曜日は矢渡しの後、1 次予選となります。今年は 84 チームの参加でした。1 次予選は北川ヒューテックは立順 5 番、中村留精密工業は立順 73 番です。北川ヒューテックは 3 立目ということで、矢渡し後すぐに出番でした。残念ながら調子のあがらないまま 3 中で 1 次予選敗退となりました。中村留精密工業は中立の丸田選手が皆中と活躍をし、7 中で 1 次予選を突破しました。

日曜日は 2 次予選と決勝トーナメントです。中村留精密工業は二次予選 8 中で、決勝進出の同中競射（1 本射詰め）となりました。14 チームから 7 チームが決勝に進めます。そんな中で 1 回目に 3 中し、早々に決勝進出を決めました。決勝トーナメント 1 回戦では準優勝したタイヘイ（千葉県）とあたり、残念ながら 2 回戦進出はできませんでした。

石川県の実業団チームはなかなか上位進出ができませんが、近年は決勝トーナメントまでは進出できるようになってきたと思います。もう少しで入賞できるような雰囲気が出てきているように思います。来年は三重県名張市で開催されます。名張市で良い成績が残せるよう各チーム切磋琢磨しましょう。



